

平成23年度12月補正予算について

注:◎は新規施策分  
○は大幅増額分  
( )は累計額  
単位:千円

1. 災害対策経費 1,040,870

○ 土木災害復旧費(土木部 河川課) 797,713 (3,585,830)

現年公共災害土木復旧費 793,167千円  
台風15号 広田双海線(伊予市)法面工 など 123か所  
(国0.667 県0.333)  
公共災害土木復旧指導監督事務費 4,546千円  
(国10/10)

○ 災害関連緊急地すべり対策事業費(土木部 砂防課) 221,052

台風15号  
峰地区(西条市)横穴排水ボーリング工、集水井工など  
(国2/3 県1/3)

○ 災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業費(土木部 砂防課) 22,105

台風15号  
大込地区(内子町)法面工  
(国40/100 他1.8/100 県58.2/100)

2. 一般政策経費 1,349,099

◎ がん患者・家族総合支援センター(仮称)施設整備事業費(保健福祉部 医療対策課) 2,457

地域医療再生計画に基づき、がん対策の総合的な推進を図るため、独立行政法人国立病院機構四国がんセンターが行うがん患者・家族総合支援センター(仮称)整備に対して補助する。

施設名 がん患者・家族総合支援センター(仮称)  
設置場所 松山市南梅本町 四国がんセンター内  
整備内容  
構造等 RC3F 695㎡ (患者サロン、相談室、研修室 など)  
工期 24年1月～25年2月(予定) (23年度:設計 24年度:建築工事等)  
開設日 25年3月(予定)  
補助率 県1/2  
(地域医療再生基金を充当)

○ 地域医療再生基金積立金(保健福祉部 医療対策課) 1,085,875 (2,599,175)

地域医療再生臨時特例交付金(加算額)を原資として基金を積み増し、地域医療の再生を図る。

基金名 愛媛県地域医療再生基金  
積立金 地域医療再生臨時特例交付金、基金利子  
事業内容 地域医療再生計画に基づく事業  
設置期間 21～26年度

第50回愛媛マラソン大会補助金(企画振興部 文化・スポーツ課) 5,000

愛媛マラソン大会が第50回の記念大会を迎えるため、運営費を助成する。

開催日	24年2月5日(日)
参加人数	7,000人
主催	愛媛陸上競技協会、南海放送(株)、(株)愛媛新聞社、松山市
交付先	愛媛マラソン実行委員会

農地防災事業費(農林水産部 農地整備課) 213,670 (2,469,471)

湛水防除事業費	壬生川北地区(西条市)排水ポンプの設置 (国50/100 他22.5/100 県27.5/100)
---------	------------------------------------------------------

漁港建設費(農林水産部 漁港課) 42,097 (1,881,779)

広域漁港整備事業費	本浦漁港(宇和島市)防波堤 県営 (国85/100 他2/100 県13/100)
	船越漁港(愛南町)防波堤 団体営 国50/100 (他33.3/100) 県16.7/100

3. 給与改定経費 △488,968

職員給与改定費 △488,968

一般会計	(19,621人)	△ 468,843 千円
一般職員	(4,149人)	△ 113,934 千円
警察職員	(2,776人)	△ 59,188 千円
小学校職員	(5,606人)	△ 140,176 千円
中学校職員	(3,201人)	△ 72,743 千円
県立中等教育学校職員	(207人)	△ 3,560 千円
高等学校職員	(2,806人)	△ 62,033 千円
特別支援学校職員	(876人)	△ 17,209 千円
企業会計	(2,064人)	△ 20,125 千円

[職員給与改定の概要]

- 給与改定率 △0.31% (給料の改定△0.31%、その他△0.00%)  
・ 給料表の改定:50歳台を中心に40歳台以上の職員が受ける号給について平均0.3%引下げ
- 調整措置  
23年4月から実施日の前日までの公民較差相当分を所定の計算方法で算出し、23年12月期の期末手当で減額調整
- 実施時期 平成23年12月1日